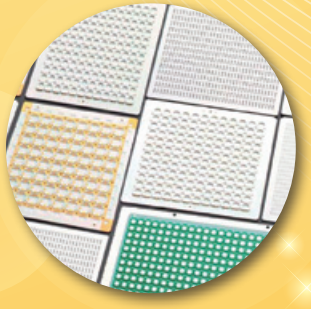
NIPPON CARBIDE INDUSTRIES CO.,INC.

第119期
中間期 株主通信

平成２９年４月１日～平成２９年９月３０日



証券コード　4064

日本カーバイド工業株式会社

株主の皆様へ

代表取締役社長　**松尾　時雄**

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社グループ第119期第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の事業概況につきまして、ご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州諸国では緩やかに景気回復が継続しており、また、中国、アジア新興国や資源国でも回復傾向が見られました。一方、わが国では、所得･雇用環境は引き続き堅調に推移しており、また、円安基調による企業収益の改善が見られるなど、緩やかな景気回復が続きました。

当社グループにおいては、機能製品分野では、農薬関連向けが低迷し減販となったものの、東南アジア地域での販売回復などもあり増販となりました。電子・光学製品分野では、輸出環境の改善や需要の拡大などもあり増販となりました。また、建材関連分野では、主力製品の販売が伸びず減販となりましたが、エンジニアリング分野では、国内工事案件などの完工が進み増販となりました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は245億4千1百万円と前年同期比19億9千7百万円（8.9%増）の増収、営業利益は13億1千2百万円と前年同期比3億2千4百万円（32.9%増）の増益、経常利益は14億7千4百万円と前年同期比7億1千7百万円（94.9%増）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億8百万円（前年同期は7億4千6百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

当中間期の配当につきましては、今後の事業展開や内部留保等を総合的に勘案しました結果、引き続き見送ることとさせていただきました。株主の皆様には、なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

なお、当社の連結子会社であるダイヤモンドエンジニアリング株式会社における不適切な会計処理の問題につきましては、平成29年10月10日に東京証券取引所へ改善状況報告書を提出いたしました。今後も継続して再発防止策の実行に努めてまいります。

今後の見通しにつきましては、原材料価格の上昇が懸念されますが、引き続き経営目標である「存在感あるキラリと光る良い企業グループの実現」に全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解と、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

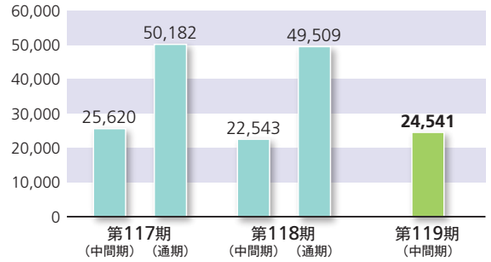
平成29年12月

連結財務ハイライト

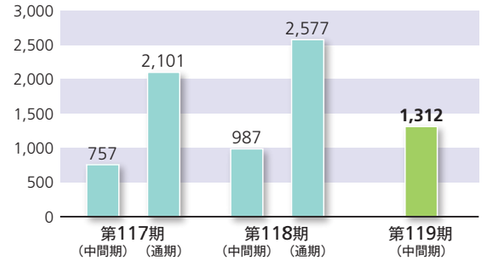
区　分	第117期（平成28年3月期）		第118期（平成29年3月期）		第119期（平成30年3月期）
	中間期	通期	中間期	通期	中間期
売上高（百万円）	25,620	50,182	22,543	49,509	**24,541**
営業利益（百万円）	757	2,101	987	2,577	**1,312**
経常利益（百万円）	894	2,255	756	2,568	**1,474**
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	448	1,004	△746	631	**1,408**
1株当たり当期純利益	54円75銭	122円69銭	△91円16銭	77円07銭	**172円08銭**
総資産（百万円）	61,798	59,389	58,525	60,942	**62,372**
純資産（百万円）	21,406	20,449	17,380	20,506	**22,089**

（注）1. △は損失を示しております。
2. 当社は平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。そのため、第117期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

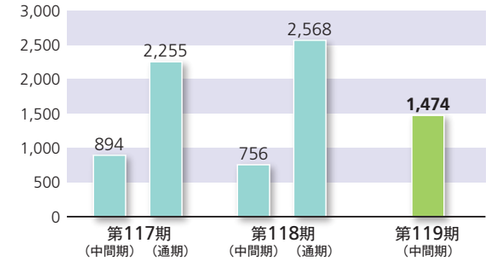
売上高（単位：百万円）



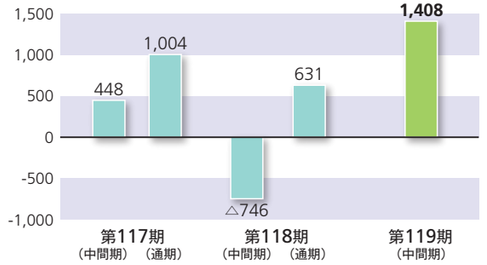
営業利益（単位：百万円）



経常利益（単位：百万円）



親会社株主に帰属する当期純利益（単位：百万円）



（注）第117期につきましては、平成28年12月12日に公表いたしました「決算短信等の訂正に関するお知らせ」のとおり訂正いたしました数値を掲載しております。

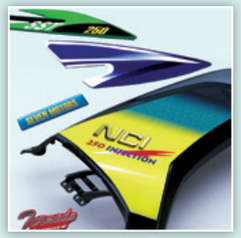
機能製品事業部門

売上高 110億6千1百万円／セグメント利益 13億7千6百万円

アクリル系樹脂エマルジョン

マーキングフィルム

植物成長調整剤



二輪車用ステッカー

当該事業の主な取扱製品

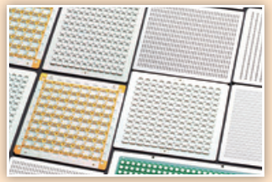
- ファインケミカル製品（医薬向け・農薬向け・電子材料向け各種中間原料等）
- メラミン樹脂製品（成形材料、金型クリーニング材等）
- 接着製品（一般ラベル向け、医療向け、光学向け、電子材料向け等）
- マーキングフィルム（屋外看板向け、車両装飾向け等）
- ステッカー（オートバイ・自動車装飾向け等）
- 包装用フィルム（食品包装向け）

ファインケミカル製品は農薬関連向けや電子材料向けが低迷し、前年同期比減収となりました。メラミン樹脂製品は海外向けが堅調に推移し、前年同期比増収となりました。接着製品は光学関連分野向けやトナー用樹脂は低調となったものの、国内を中心に建築分野や医療分野が堅調に推移し、前年同期比増収となりました。マーキングフィルムは国内向けが低調に推移し、前年同期比減収となりました。ステッカーは東南アジア地域での販売が回復し、前年同期比増収となりました。包装用フィルムは国内向けが低迷し、前年同期比減収となりました。

以上により、機能製品事業部門の売上高は110億6千1百万円と前年同期比8千5百万円（0.8%増）の増収、セグメント利益は13億7千6百万円と前年同期比6千9百万円（5.3%増）の増益となりました。

電子・光学製品事業部門

売上高 58億7千5百万円／セグメント利益 1億8千6百万円


セラミック基板

再帰反射シート使用例

当該事業の主な取扱製品

- 再帰反射シート（道路標識向け等）
- セラミック基板（チップ抵抗器向け）
- 厚膜印刷製品（HIC向け、LED向け等）

再帰反射シートは欧州や中国向けなど販売が好調に推移し、前年同期比増収となりました。セラミック基板は車載向けやデジタル家電向けなどの堅調な需要による増販もあり、前年同期比増収となりました。

以上により、電子・光学製品事業部門の売上高は58億7千5百万円と前年同期比7億4千4百万円（14.5%増）の増収、セグメント利益は1億8千6百万円（前年同期は3億7百万円の損失）となりました。

建材関連事業部門

売上高 49億7千7百万円／セグメント利益 3億2千万円

当該事業の主な取扱製品

- 住宅・ビル用アルミ建材
- 樹脂押出し製品

住宅用アルミ建材は主力の手摺、笠木等の販売が低調となり、前年同期比減収となりました。

以上により、建材関連事業部門の売上高は49億7千7百万円と前年同期比5千9百万円（1.2%減）の減収となったものの、新規受注獲得による生産増などにより、セグメント利益は3億2千万円と前年同期比4千7百万円（17.2%増）の増益となりました。

アルミ手摺施工例

エンジニアリング事業部門

売上高 27億6千1百万円／セグメント損失 2億9千6百万円

当該事業の主な事業内容

- 産業プラントの設計・施工

産業プラントの設計・施工は国内向け大型工事案件の完工が増加しました。

以上により、エンジニアリング事業部門の売上高は27億6千1百万円と前年同期比4億3千4百万円（18.7%増）の増収となったものの、追加工事などのコストが嵩み、2億9千6百万円のセグメント損失（前年同期は2百万円の利益）となりました。

粉体吹込装置（自社試験設備）

連結財務諸表

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	当中間期 平成29年9月30日現在	前　期 平成29年3月31日現在
（資産の部）	（62,372）	（60,942）
流動資産	31,913	30,090
現金及び預金	7,492	5,796
受取手形及び売掛金	15,248	15,502
商品及び製品	4,517	4,546
仕掛品	1,604	1,626
原材料及び貯蔵品	2,203	1,765
その他	952	958
貸倒引当金	△105	△106
固定資産	30,458	30,852
有形固定資産	26,294	27,552
建物及び構築物（純額）	7,703	8,005
機械装置及び運搬具（純額）	5,100	5,452
土地	11,719	12,269
その他（純額）	1,770	1,825
無形固定資産	616	645
投資その他の資産	3,547	2,654
その他	3,638	2,748
貸倒引当金	△90	△93
資産合計	62,372	60,942

（単位：百万円）

科　目	当中間期 平成29年9月30日現在	前　期 平成29年3月31日現在
（負債の部）	（40,283）	（40,436）
流動負債	24,962	25,930
支払手形及び買掛金	8,452	8,466
短期借入金	12,951	11,944
未払法人税等	230	362
賞与引当金	512	486
役員賞与引当金	11	33
事業損失引当金	395	1,026
その他	2,408	3,610
固定負債	15,321	14,506
長期借入金	8,054	7,461
退職給付に係る負債	3,153	3,285
役員退職慰労引当金	49	60
再評価に係る繰延税金負債	2,831	2,831
その他	1,232	868
（純資産の部）	（22,089）	（20,506）
株主資本	13,841	12,596
資本金	7,034	7,034
資本剰余金	2,404	2,404
利益剰余金	4,414	3,169
自己株式	△10	△10
その他の包括利益累計額	7,086	6,820
その他有価証券評価差額金	751	295
繰延ヘッジ損益	10	13
土地再評価差額金	6,300	6,300
為替換算調整勘定	334	538
退職給付に係る調整累計額	△310	△327
非支配株主持分	1,160	1,089
負債純資産合計	62,372	60,942

連結損益計算書

（単位：百万円）

科　目	当中間期 平成29年4月1日～ 平成29年9月30日	前中間期 平成28年4月1日～ 平成28年9月30日
売上高	24,541	22,543
売上原価	17,757	16,332
売上総利益	6,784	6,211
販売費及び一般管理費	5,472	5,223
営業利益	1,312	987
営業外収益	414	248
受取利息	68	55
受取配当金	38	57
為替差益	123	—
その他	183	135
営業外費用	253	480
支払利息	76	89
為替差損	—	285
その他	176	104
経常利益	1,474	756
特別利益	318	60
固定資産売却益	63	—
事業譲渡益	—	60
事業損失引当金戻入額	255	—
特別損失	64	1,184
減損損失	64	—
事業損失引当金繰入額	—	1,184
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	1,727	△367
法人税、住民税及び事業税	336	239
法人税等還付税額	△171	—
法人税等調整額	54	63
四半期純利益又は四半期純損失（△）	1,508	△671
非支配株主に帰属する四半期純利益	99	75
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	1,408	△746

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科　目	当中間期 平成29年4月1日～ 平成29年9月30日	前中間期 平成28年4月1日～ 平成28年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,540	1,164
投資活動によるキャッシュ・フロー	△836	△2,401
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,344	1,932
現金及び現金同等物に係る換算差額	△63	△403
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,984	292
現金及び現金同等物の期首残高	3,435	3,727
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,419	4,020

会社情報

会社の概要（平成29年9月30日現在）

社　名	日本カーバイド工業株式会社
設　立	1935年（昭和10年）10月
資　本　金	7,034,055,242円
本　社	東京都港区港南二丁目16番2号
支　店	大阪
工　場	魚津、滑川、向日
研　究　所	滑川
従　業　員　数	連結　3,411名 単体　426名

役　員（平成29年9月30日現在）

代表取締役 取締役社長	松尾時雄
代表取締役	西村文男
取締役	藤川利倫
取締役	芹沢洋
取締役（社外）	近藤基
取締役（社外）	小竹延和
常勤監査役（社外）	熊澤信介
常勤監査役（社外）	新保貴史
監査役（社外）	梅本周吉

執行役員（平成29年9月30日現在）

社長執行役員	松尾時雄※
専務執行役員	西村文男※
専務執行役員	藤川利倫※
常務執行役員	芹沢洋※
執行役員	新夕秀典
執行役員	上前昌己
執行役員	梶井久稔
執行役員	長谷川幸伸

※印は取締役を兼務

株式の状況（平成29年9月30日現在）

発行可能株式総数……120,000,000株

発行済株式の総数……81,940,298株

株主数……7,929名

大株主（上位10名）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
旭硝子株式会社	7,812	9.54
デンカ株式会社	4,098	5.00
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,329	4.07
明治安田生命保険相互会社	2,800	3.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,738	3.34
東京海上日動火災保険株式会社	2,700	3.30
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,418	2.95
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,990	2.43
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,465	1.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口5）	1,321	1.61

（注）1. 持株比率は自己株式（62,124株）を控除して計算しております。
2. 当社は、平成29年6月29日開催の第118回定時株主総会の決議により、平成29年10月1日をもって、当社普通株式について10株を1株に併合する株式併合を行い、また、単元株式数を1,000株から100株に変更しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話　0120-232-711（通話料無料） 郵送先　〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
公告方法	電子公告 公告掲載URL http://www.carbide.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【ご注意】

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社ホームページのご案内

ホームページアドレス

http://www.carbide.co.jp/

日本カーバイド工業株式会社

〒108-8466　東京都港区港南二丁目16番2号
Tel 03 (5462) 8200　Fax 03 (5462) 8244

VEGETABLE OIL INK